

充実

スクールソーシャルワーカー配置事業



教育委員会事務局 学校教育課

1 予 算 額 19,946千円

2 目的及び効果 スクールソーシャルワーカーが、児童相談センターや社会福祉協議会、病院、警察などの関係機関と連携協力し、児童生徒が置かれた環境へ働きかけることで、問題行動の早期解決を目指します。

3 事業概要 社会福祉士または精神保健福祉士の資格をもつスクールソーシャルワーカーを、学校からの要請に基づき教育委員会が必要と判断した学校へ派遣します。スクールソーシャルワーカーを1名増員し4名体制とし、貧困やネグレクト、ヤングケアラーなどといった家庭環境に要因がある児童生徒の支援体制を強化します。

訪問活動回数

体制	1名体制			2名体制			3名体制	4名体制
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
訪問活動回数	86	259	463	746	539	582	675 (12月末現在)	—

新規**(仮称)新たな学校づくり推進計画****策定事業**

教育委員会事務局 教育総務課

1 事業年度 令和5年度～令和6年度

2 予算額 522千円(債務負担行為25,300千円)

3 目的及び効果

学校施設の老朽化や児童生徒数の減少が進む中、将来を担う子どもたちに充実した教育環境を整えるため、子どもたちにとって望ましい教育環境や学校施設の適正規模・適正配置などの基本的な考え方を整理した計画を策定し、将来の教育環境の整備(建替え・大規模改修・統廃合)の方針とします。

4 事業概要

- ・(仮称)新たな学校づくり推進計画策定委員会の開催
- ・アンケート調査の実施
- ・ワークショップの開催
- ・モデル校の候補地選定
- ・モデル校対象地区説明会開催
- ・計画(案)の作成
- ・パブリックコメントの実施

米野小学校改築事業



教育委員会事務局 教育総務課

1 事業年度 令和4年度～

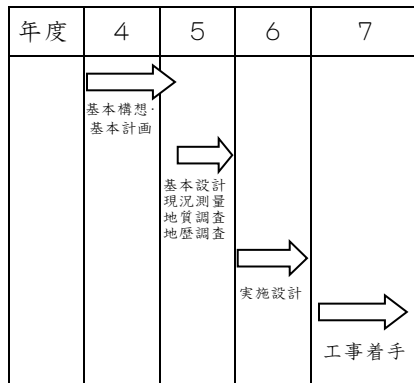
2 予算額 107,620千円

3 目的及び効果 米野小学校は、昭和45年に開校して、すでに建築後50年以上が経過し、建物が老朽化しています。さらに、児童数の増加により、教室数が不足し、一時的な措置として、仮設校舎を建設し対応しています。これらの課題を解消し、安心して学ぶことのできる学習環境と快適に過ごすことのできる施設環境を提供するため、米野小学校を改築します。

4 事業概要 令和5年度は、令和4年度に引き続き、基本構想・基本計画の策定を行い、その後、基本設計、現況測量、地質調査等を行います。



現在の米野小学校



改築スケジュール